

# ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：56項目

問題あり：6件

要確認：6件

問題なし：44件

## 詳細な検証結果

### 1. 固有名詞

記載内容：「石井浩郎（いしいひろお、1964年生）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia及び参議院公式サイトで1964年6月21日生まれと確認

記載内容：「秋田県選挙区選出の参議院議員（3期）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数の公式サイトで3期目と確認

記載内容：「参議院文教科学委員長」「参議院沖縄・北方問題特別委員長」「参議院政治倫理の確立及び選挙制度特別委員長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで2016年1月に文教科学委員長、2017年9月に沖縄及び北方問題特別委員長、2018年5月に政治倫理選挙制度特別委員長に就任したと確認

記載内容：「参議院政府開発援助等及び沖縄・北方問題に関する特別委員長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2024年11月28日に就任と確認

記載内容：「国土交通副大臣兼内閣府副大臣兼復興副大臣」

検証結果：✓正確

根拠・出典：首相官邸公式サイトで確認

### 2. 数値情報

記載内容：「2022年には42.7%の票を得て当選しており（得票数19万4949票）」

検証結果：△要確認

正しい情報：具体的な数値を公式データで確認できず

根拠・出典：秋田県選挙管理委員会の開票結果ページを確認したが、詳細な得票数・得票率の記載を見つけられませんでした

記載内容：「2010年の初陣で55.6%の得票率」「2016年に53.9%」

検証結果：△要確認

正しい情報：公式データで確認できず

根拠・出典：過去の選挙結果の詳細な得票率データを確認できませんでした

**記載内容：「在職15年（2010年7月就任）」**

検証結果：✕誤り

正しい情報：2025年7月現在で約15年だが、記事執筆時点（2015-2025年の分析期間）では正確ではない  
根拠・出典：2010年7月初当選は正しいが、15年という表現は2025年時点での計算

**記載内容：「証拠金不足が最大約6200万円」**

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数のメディアで6200万円の追証不足と報道

**記載内容：「2019年8月に金融庁へ行政処分を勧告」**

検証結果：✓正確

根拠・出典：証券取引等監視委員会の2019年8月30日の勧告を確認

**記載内容：「委員長として審議に携わった法案は合計28本」**

検証結果：△要確認

正しい情報：具体的な本数を確認できず

根拠・出典：記事中の記載だが、公式な統計データで確認できませんでした

### 3. その他の重要な事実関係

**記載内容：「2016年1月には参議院文教科学委員長に就任し」**

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで確認

**記載内容：「旧統一教会（世界平和統一家庭連合）との関係が指摘されました」**

検証結果：✓正確

根拠・出典：秋田魁新報等で2016年に関連団体の会合に出席したと報道

**記載内容：「2022年4月にも秋田市内で同種の団体イベントに出席し祝辞を述べていました」**

検証結果：△要確認

正しい情報：2016年の出席は確認できたが、2022年4月の件は確認できず

根拠・出典：2016年6月の面会は確認できるが、2022年4月の件は見つけれませんでした

**記載内容：「議員立法では目立った成果が多くない」「自身が提出者に名を連ねた議員立法は2015年以降で数件（国会議員白書によれば4件）」**

検証結果：✕誤り

正しい情報：在職中に提出した議員立法の記録なし

根拠・出典：国会議員白書で「在職中に提出した議員立法の記録なし」と明記

**記載内容：「本会議発言は通算79回、発言文字数は約102,926文字」**

検証結果：△要確認

正しい情報：記事中の引用だが、最新データは確認できず

根拠・出典：国会議員白書からの引用とされていますが、最新の正確な数値は確認できませんでした

**記載内容：「2022年8月発足の第2次岸田改造内閣で国土交通副大臣兼内閣府・復興副大臣に就任」**

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia及び首相官邸で確認

## 改善提案

---

## 修正が必要な箇所

1. 在職期間の表現：「現在まで在職15年」→具体的な年数または「2010年7月から現在まで」に修正
2. 議員立法の実績：「4件」→「記録なし」に修正
3. 選挙得票数・得票率：公式データで確認できない数値は削除または「約」を付けて推定値であることを明示

## 追加確認が推奨される情報

1. 2022年参院選の正確な得票数・得票率：秋田県選挙管理委員会への直接確認が必要
2. 過去の選挙結果の詳細データ：公式な選挙結果で確認
3. 委員長として審議した法案数：参議院事務局等への確認
4. 旧統一教会関連の2022年4月の件：より詳細な調査が必要
5. 国会発言回数・文字数：最新の正確なデータの確認

## 総合評価

記事全体としては石井浩郎議員の活動を網羅的に分析していますが、一部に不正確な数値情報や確認できない詳細データが含まれています。特に選挙関連の数値と議員立法の実績については要修正です。公式データに基づく検証を徹底することで、より信頼性の高い記事になると考えられます。